

## ハートウォーミング・ジャズコンサートの開催について

### ○趣旨

本市では、2020年の締めくくりにあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力いただいている市民の皆さまや最前線に対応いただいている医療関係者の皆さまに敬意と感謝の気持ちを伝えるとともに、新年を明るく元気に希望をもって迎えられるよう、ジャズコンサートを開催する。

このコンサートを通じて、昭和39年に発生した新潟地震の際に、デューク・エリントン（のちに新潟市は国際親善名誉市民の称号を贈呈）がジャズで本市の復興に大きな力を与えてくれたことを思い起こし、音楽の持つ力がこの新型コロナウイルスの難局をともに乗り越えていく力となることを願う。

### ○日時

令和2（2020）年12月27日（日）14:00～16:30

### ○会場

りゅーとぴあ コンサートホール

### ○出演者

- 【第1部】 アップビートジャズオーケストラ with ふくまこづえ  
長沢好宏クインテット with 大波洋子
- 【第2部】 細川千尋ピアノトリオ

### ○料金

一般（高校生以上）1,000円（小・中学生無料）

### ○定員

750名（新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため）

### ○主催

ハートウォーミング・ジャズコンサート開催実行委員会  
（構成団体）

- 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
- 特定非営利活動法人新潟ジャズストリート実行委員会
- 新潟市（事務局 新潟市文化政策課）

### ○その他

会場内に募金箱を設置し、来場者より寄附を募る  
（寄付先：新潟市新型コロナウイルス感染症対策協力基金）

### お問い合わせ先

新潟市文化スポーツ部文化政策課 担当：塚原  
電話025-226-2555



Yosuke Inoue



Chihiro Hosokawa



Sebastian Kaptain

# Heartwarming JAZZ Concert

ハートウォーミング・ジャズコンサート  
Niigata 2020

出演

細川千尋ピアノトリオ

アップビートジャズオーケストラ with ふくまこずえ  
長沢好宏クインテット with 大波洋子



2020 12/27 (H)

14:00-16:30

新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ  
コンサートホール

一般(高校生以上) 1,000円 小・中学生無料 ※未就学児入場不可

チケット情報  
主催・協力等情報



コロナ対策情報

# ジャズと新潟と、デューク・エリントン。

1964年6月16日、新潟地震が発生しました。マグニチュード7.5、新潟市内の被災世帯数32,970戸、被災者数144,097名、昭和大桥の橋げた落下や石油コンビナート火災など、被害は極めて大きなものになりました。

3日後の6月19日、ジャズの巨匠デュークエリントンが初来日しました。新潟アメリカ文化センターのアシュフォード館長はジャズが大好きで、エリントンに新潟復興への協力を依頼しました。エリントンはチャリティーコンサートの開催を快く引き受けてくれました。

7月8日、東京でエリントンのチャリティーコンサートが開かれました。当初予定していたホノルル公演を急遽キャンセルしての開催でした。公演は約2,000人を集める盛況となり、この日の収益の全ては新潟市に寄附されました。

1966年5月25日、エリントンが2年ぶりに来日した際、渡辺浩太郎新潟市長は、アメリカ大使館で、ライシャワー駐日大使の立会いのもと、エリントンに「国際親善名誉市民」の称号を贈りました。

1970年1月19日、エリントン一行は新潟市にやってきました。渡辺市長との約束を守ってくれたのです。新潟県民会館でエリントンとそのオーケストラのコンサートが開かれました。

1974年5月24日、エリントンは75歳で亡くなりました。2003年1月22日、市民有志により、第1回「デューク・エリントンメモリアル新潟ジャズストリート」が開かれました。今年7月の「ジャズストリート」の開催は残念ながら中止となりましたが、来年1月の第37回の開催に向けて準備を進めています。

2020年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、私たちの生活、仕事、学校など、様々な面で制限を余儀なくされた1年でした。しかし、「文化芸術の力が前向きに生きていく原動力となった。」など、このコロナ禍を契機に文化芸術の果たす役割の重要性が改めて認識されています。

56年前の新潟地震の復興にエリントンがジャズで新潟市民に希望をもたらしたように、ここに今、エリントンと音楽の力で、皆さまに夢や希望、明日への「生きる力」をお届けしたいと思います。

2021年が明るく希望に満ちた年になりますよう、願いを込めて。

ニイガタ応援ジャズコンサート実行委員会



*We Love Niigata, We Love Duke Ellington.*

## 細川 千尋

Chihiro Hosokawa • Piano

富山県出身。2013年、スイスのモントルー・ジャズ・フェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティションにて、日本人女性初のファイナリストとなる。国内を中心に、イタリア、スイス、ベルギー等各国でソロ・リサイタルを開催。クロスオーバーなオリジナル曲とトークも交えたコンサートは、高い評価を得ている。録音では、ピアノソロ(オリジナル楽曲)に加えトリオでの作品をこれまでにリリース。2019年9月にはビル・エヴァンスの魅力に迫ったメジャー1stアルバム『My variations』をキングレコードよりリリース。翌2020年にリリース記念公演「細川千尋ブレイズ・ビル・エヴァンス ラヴェル・ジャズ」を東京(紀尾井ホール・完売)、大阪(ザ・シンフォニーホール)にてそれぞれ開催。昭和音楽大学大学院修了。現在、昭和音楽大学附属ピアノアートアカデミーに在籍。江口文子氏に師事。

## 井上 陽介

Yosuke Inoue • Bass

1964年7月16日、大阪生まれ、大阪音楽大学作曲科卒。91年よりニューヨークを拠点に活動。97年には初リーダーアルバム「スピークアップ」をリリース。在米中、ドン・フリードマン、ハンク・ジョーンズなどの数々のグループでのレコーディングやライブハウスやヨーロッパツアーでの演奏など国際的に活動2004年には活動の拠点を日本に移す。2017年の「Good Time Again」まで8枚のアルバムをリリース。2019年1月に武本和大(P)濱田省吾(Ds)とレコーディングした9枚目の新しいアルバム「New Stories」をリリース。なお2007年度から3年連続スイングジャーナルの人気投票では1位など常に上位にランクされる。現在、自己のグループほか、塩谷哲トリオ、大西順子、渡辺香津美のレギュラーメンバーとして活動の他、数々のセッションに参加し日本のみならず海外でも精力的に活動。ジャズのみならず、純香、佐藤竹善、Superfly、JUJUなどのポップスのサポートでも活動。

## セバスティアン・カプティン

Sebastian Kaptain • Drums

1969年、オランダ生まれ。幼少からチェロを学び、14歳の時にドラムスを始め、アフリカの打楽器に興味を持つ。1996年、グローニンゲン音大を卒業後、New Yorkに渡り多くの打楽器奏者からレッスンを受ける。これまでトゥーツ・シールマンス、ミカエル・ボーストラブ・トリオ、マイク・デル・フェロー・トリオ、ジェシ・ヴァン・ルーラー、トーン・ロース・グループ(2000年オランダ・バード賞を獲得)、ジャメズ(2000年オランダ・ジャズコンペティション優勝)、ラ・ヴィーダ・ニュー・オルリンズ・バンド、ブラッド・メルドー(Pf)、フランシエン・ヴァン・トゥイネン(Vo)、ステファン・カシュテンセン、ハリー・サクソオーニ、アーネスト・ラングリン、デボラ・カーター、タイス・ヴァン・レア等と共演、数多くのツアーや録音を行っている、欧州、アフリカ、アジアなど40ヶ国以上で演奏している。

## アップビートジャズオーケストラ with ふくまこずえ

バンド結成44年目。新潟市を拠点に活動している社会人ビッグバンドです。スイングジャズを愛してやまない老若男女が毎週日曜の夜、家族を顧みずに集まり練習を重ねてきたとても幸せな楽団です。今日は新潟在住ジャズボーカリスト「ふくまこずえ」さんをお迎えし、楽しいひと時を皆様とともに。

- ふくまこずえ(vo) ●三間彩葉、田辺俊一(as) ●三国彦彦、大江真奈美(ts)
- 鈴木秀樹(bs) ●和泉潔、小池孝男、宮村真弓、落合健治(tp)
- 井上耕栄、井上誠司、大縄寿之、田村誠(tb) ●笹川真司(p)
- 大内邦男(b) ●吉田和夫(g) ●内山二夫(ds)

## 長沢好宏クインテット with 大波洋子

バンドマスター長沢好宏は、1970年代から演奏活動を始めブルーコーツ、東京ユニオンなどのビッグバンド畑で活動、80年代に演奏活動の拠点を新潟に移し、新潟ヤマハ万代店のサクソ講師を務めると共に、県内各地から集めたジャズミュージシャンによって構成されたカルテットやクインテットで、ストレートアヘッドな選曲とスタイルを持ち味に、演奏活動を展開しています。

- 長沢好宏(sax) ●ケラ佐藤(g) ●中林明子(p)
- 堤真介(b) ●本間克範(ds) ●大波洋子(vo)